

平成 30 年 6 月 15 日

## グローバル原子力人材育成ネットワークによる戦略的原子力教育モデル事業 「実践的原子力安全教育道場アジア大会 in つるが」参加学生募集

文部科学省原子力人材育成等推進事業「グローバル原子力人材育成ネットワークによる戦略的原子力教育モデル事業」では、平成30年度に、「実践的原子力安全教育道場アジア大会inつるが」を開催します。

これは、原子力工学を専門としない学生も含めて広く国内外の学生を対象として、原子力の基礎的な講義と原子力関連施設の見学を行うとともに、国内外の学生の交流を通じて優れた国際感覚、高いコミュニケーション能力や情報発信能力を有する原子力のグローバルな人材の育成を目的に実施する1週間の国際セミナーです。

1. **実施期間**：平成 30 年 10 月 21 日（日）～10 月 26 日（金）

2. **実施場所**：福井県敦賀市及びその周辺

講義：福井大学敦賀キャンパス

施設見学：

若狭湾エネルギー研究センター

関西電力美浜発電所

新型転換炉原型炉ふげん

福井県立病院 陽子線がん治療センター

他

3. **募集人員**

国内：6名

国外：4名

4. **参加費**：無料

5. **応募資格**：

- (1) 応募の対象となる学生は大学連合参加 19 大学（\*）在籍の学生
- (2) 学部生、大学院生どちらでも可
- (3) 原子力を専門としない学生も可
- (4) 応募人数が募集人員を超えた時は下記に示す方法で選抜

（\*）茨城大学、大阪大学、岡山大学、金沢大学、近畿大学、九州大学、京都大学、湘南工科大学、東海大学、東京工業大学、長岡技術科学大学、名古屋大学、八戸工業大学、福井大学、北海道大学、山梨大学、早稲田大学、東京都市大学、大阪産業大学

## 6. 選抜方法：

- (1) 応募学生は調査票の小論文を書いてもらいます。
- (2) この調査票に英語外部試験成績を記載して下さい。
- (3) この調査票を元に、各大学で1人を選抜します。
- (4) 各大学から1名選抜された応募者を対象に、更に大学連合の参加大学の先生方に審査頂き、第2次選抜を行い6名を選抜します。

## 7. 実施内容

\* 下記のプログラム内容は変更になる場合があります。

日時	午前	午後
10/21(日)		敦賀ホテルチェックイン後 オリエンテーション、学生交流会
10/22(月)	講義： 原子力の歴史 炉物理入門 熱流動解析入門	シミュレータを用いた 原子力発電所の特性解析
10/23(火)	若狭湾エネルギー研究センター見学	関西電力美浜発電所見学
10/24(水)	講義： 放射線測定・防護 廃止措置 次世代炉	ふげん見学
10/25(木)	福井県立病院 陽子線がん治療センター見学	日本文化体験
10/26(金)	学生討論会	解散

8. 応募期限：平成 30 年 7 月 20 日（金） 正午必着

9. 提出先：各大学の担当教授（不明の場合、下記まで連絡下さい）

10. 合格結果の連絡：

7月末に大学連合事務室より、合格者へ結果を連絡します。

11. 問い合わせ先：

Mail address: [g-dojo@lane.iir.titech.ac.jp](mailto:g-dojo@lane.iir.titech.ac.jp)

東京工業大学 科学技術創成研究院 先導原子力研究所 大学連合事務室

(以上)

## 第2回 実践的原子力安全教育道場アジア大会 in つるが

### 参加者選抜のための調査票

名前： \_\_\_\_\_

所属学校名：( \_\_\_\_\_ ) 学年：( \_\_\_\_\_ )

メールアドレス： \_\_\_\_\_

参加希望者は以下に回答して下さい。

1. 外部英語試験成績 (TOEIC, TOEFL、他 \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_ 点
2. 実践的原子力安全教育道場「アジア大会 in つるが」に参加した場合の抱負を述べて下さい。

(裏面も使って構いません)